

名情研だより

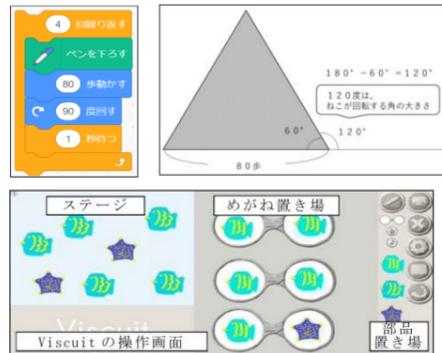
第43号
名古屋市情報教育研究会
令和3年3月



研修会1「タブレットを使った授業づくり」9月

始めに、講師から、タブレットの書き込み機能、写真の比較機能、「発表ノート」を活用した授業の展開例について紹介しました。その後、ビデオ会議システムのブレイクアウトセッション機能を活用し、受講者同士4～5人のグループに分かれ、タブレットがどのような授業で活用できそうか話し合いました。

後半は、講師が模擬授業を行いました。名古屋市教育課程にプログラミング教育の実践例として掲載された、「プログラミングソフト『スクラッチ』を使って意図した正多角形を描画する手順について考える授業」(5年・算数科)と、「プログラミングソフト『ビスケット』を使って複数の手順を組み合わせて自分の思いを表現する授業」(5年・図画工作科)を行いました。



講師：山内彰一(矢田小) 芦田俊道(大和小) 石川幸大(枇杷島小) 沼山泰幸(白鳥小)

研修会2「児童生徒用タブレットの活用」2月

講師が、授業支援アプリ「ロイロノート・スクール」を使った授業展開例を示しました。その後、少人数のグループに分かれ、情報交換を行いました。

講師：山内彰一(矢田小)

若手研修会1「研究員OBによる講話とテーマ討論会」8月

講師から、若手教員を対象に「学習指導と生徒指導の関係」等の講話を行いました。その後、くすのきネットなごや「OJTで授業力アップ」を基に、4～5人の経験年数別グループに分かれ、テーマ討論会を行いました。自分の「強み」と「弱み」を認識するとともに、「強み」を生かした学級運営や授業計画の仕方について、学校運営の一端を担うためにどのようなことができるかについて話し合いました。

さらに、4～5人の学年別・校種別グループとなり、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながらの授業の在り方や、新学習指導要領での授業の在り方をテーマに話し合いました。

講師：山内彰一(矢田小) 大島創平(名東小) 小川拓也(稲永小)



若手研修会2「授業支援アプリを使った授業づくり」2月

講師が、授業支援アプリ「ロイロノート・スクール」を使った授業展開例を示し、参加者が児童生徒役になり、模擬授業を行いました。その後、中堅教員と若手教員とが組み合わさった少人数のグループに分かれ、タブレットを使った主体的・対話的で深い学びのある授業づくりなどについて情報交換を行いました。

講師：山内彰一(矢田小)

今年度の研修会(オンライン開催)

今年度実施した事業部による研修会と、NHKメディア研究グループの研修会について紹介します。今年度は、ビデオ会議システムを活用してオンラインで実施しました。来年度もぜひご参加ください。

NHKメディア研究グループ研修会 10月・2月

東京の教育番組部の方に、今年度はオンラインで参加していただきました。教育番組制作者から、本年度の新番組や、最近のNHKの動向などについての紹介がありました。その後、子どもが自宅と学校で取り組むことができる、NHKの番組を活用したオンラインでの学習方法について話し合いました。

研究発表大会のお知らせ

「名古屋市情報教育研究会研究発表大会・第52回愛知県学校視聴覚教育研究大会」は紙面開催としました。完成した研究集録を3月、各校に配布する予定です。

令和2年度 名古屋市教育研究員・派遣員

研究員

- 石本 敢大(桶狭間小) 「データを基に考えを深め、学びを生かす児童の育成」(小6、情報活用能力の育成に関わる研究)
- 糸井 智之(柴田小) 「情報活用能力を高める指導」(小5、情報活用能力の育成に関わる研究)
- 谷川 翔一(橘小) 「多様な視点で考え、課題を解決することができる子どもの育成」(小5、情報活用能力の育成に関わる研究)

派遣員

- 正親 直也(陽明小) 金井 大幸(天子田小) 豊岡 真由(松原小)
- 橋本 学(明德小) 服部 史宏(柳小) 水野 隼人(児玉小)

「研究集録Web版」・名情研Webのご案内

会員の実践と指導案を「研究集録Web版」として公開しています。ぜひご覧ください。

自分の情報を教師機に提出する | 友達の情報収集し、取り入れる

「名情研の活動って？」
「ICTを生かしたい！」
「実践が見たい！」

「名情研Web」では、名情研会員以外の方にも役立つ情報を発信しています。
<http://www.meijoken.com/>

名情研 検索